

# 岡山県の景気観測調査

(平成23年7～9月期実績)

平成23年10月31日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成23年7～9月期を前年同期と比較  
②平成23年10～12月期の先行き見通しを平成23年7～9月期と比較
- 3. 調査時期** 9月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業596社
- 5. 有効回答数** 554社 (回収率92.9%)  

製造業	193社	食料品31社	繊維関連36社	紙・印刷・出版22社
		機械金属32社	電気・精密機械13社	鉱業・窯業・土石11社
		輸送用機械器具14社	その他34社	
建設業	76社			
卸売業	74社			
小売業	106社			
サービス業	105社			
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(デフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
- 8. 問い合わせ先** 岡山商工会議所 企画振興部  
TEL (086) 232-2262

## 平成23年7～9月期「景況概要」

景況全体では、マイナス幅が縮小し、東日本大震災で落ち込んだ前期の状況から持ち直しつつある。業種別で見ると、建設業と小売業でわずかにマイナス幅を拡大したものの、その他はマイナス幅を縮小した。項目別では、製品・商品販売価格DIのみマイナス幅が拡大したが、その他の項目では改善の動きが見られた。先行き見通しDIも、ほぼすべての項目で改善する見通しとなっている。

### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲26。1と4～6月期に比べ6。2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業、小売業でマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲18。6と4～6月期に比べ5。2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲12。8と4～6月期に比べ9。5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が縮小した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲23。7と4～6月期に比べ4。8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小、サービス業ではマイナスで横ばい、製造業でマイナス幅を拡大させた。

### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲17。2と4～6月期に比べ3。3ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業がマイナス幅を縮小、サービス業ではマイナスで横ばい。しかし、卸売業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、小売業ではマイナス幅を拡大させた。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は9。3と4～6月期に比べ0。4ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大したが、製造業でプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲23。7と4～6月期に比べ3。4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業でマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲35。3と4～6月期に比べ5。9ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業、小売業でマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は▲0。2と4～6月期に比べ3。2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナスからプラスへ転換したが、サービス業ではプラス幅が縮小、建設業ではマイナス幅が拡大した。

### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は7。8と4～6月期に比べ1。7ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、製造業、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

# 1. 景況

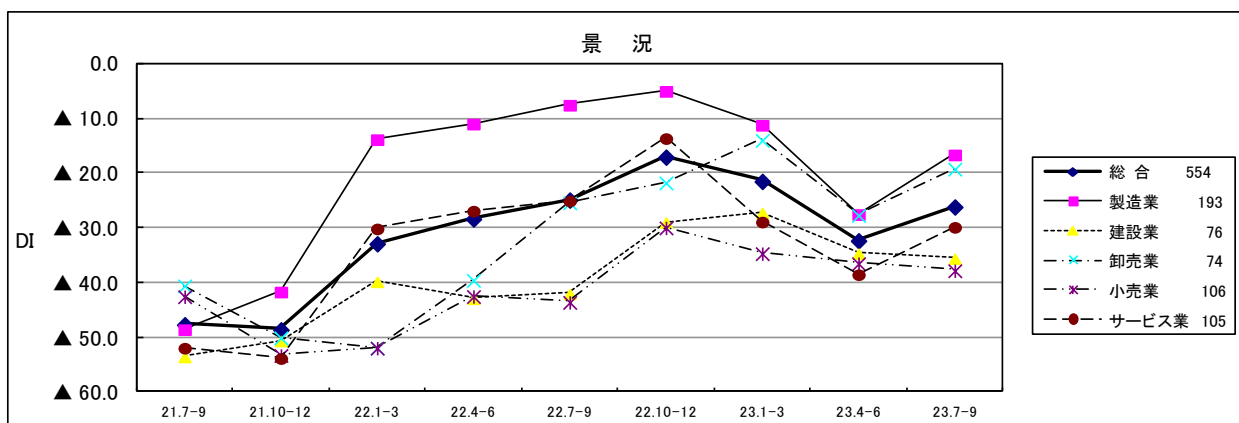
## (1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲26.1と4～6月期に比べ6.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲20.9（前回調査時の先行き見通し総合DI▲25.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

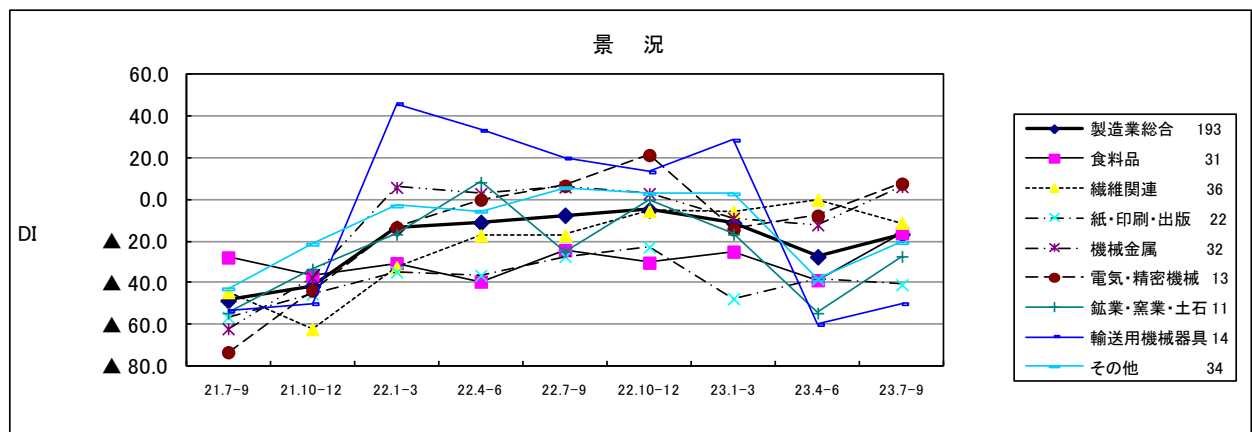
景況		21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	554	▲47.6	▲48.5	▲32.8	▲28.3	▲24.8	▲17.0	▲21.4	▲32.3	▲26.1
製造業	193	▲48.5	▲41.6	▲13.8	▲10.9	▲7.5	▲5.0	▲11.2	▲27.5	▲16.6
建設業	76	▲53.5	▲50.6	▲39.8	▲42.9	▲42.0	▲28.9	▲27.2	▲34.6	▲35.5
卸売業	74	▲40.5	▲50.0	▲51.9	▲39.5	▲25.3	▲21.7	▲13.9	▲27.6	▲19.2
小売業	106	▲42.5	▲53.2	▲51.9	▲42.5	▲43.5	▲29.9	▲34.6	▲36.4	▲37.7
サービス業	105	▲51.9	▲53.8	▲30.1	▲26.9	▲25.0	▲13.6	▲28.8	▲38.5	▲29.8



## (2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではマイナスからプラスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、繊維関連ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

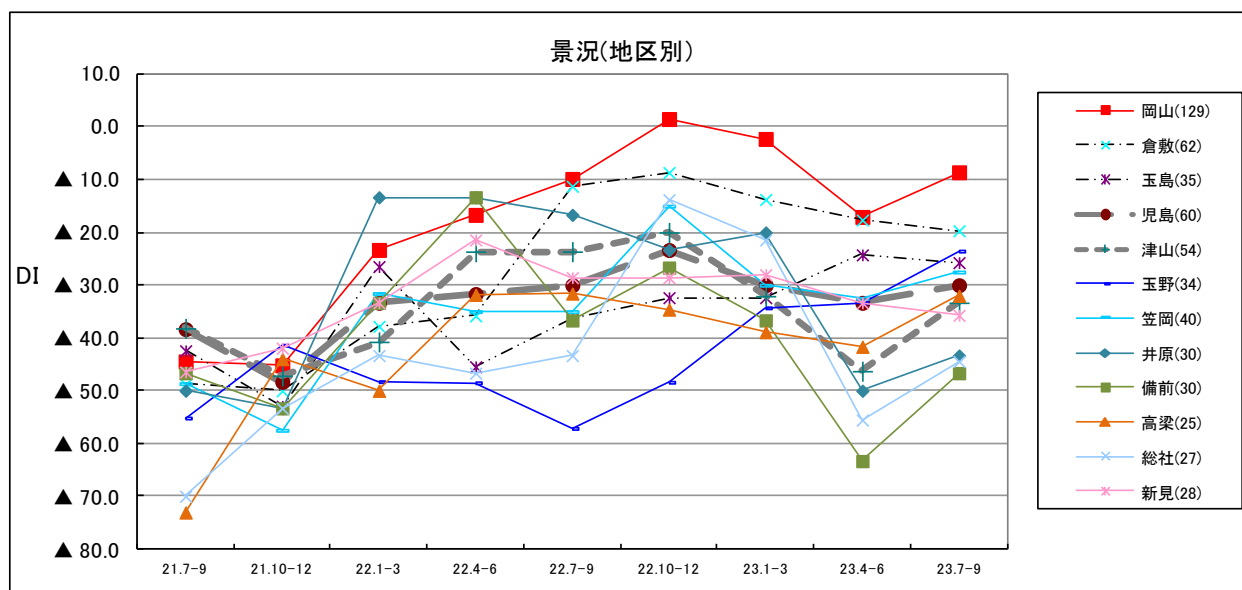
景況		21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>193</b>	▲ 48.5	▲ 41.6	▲ 13.8	▲ 10.9	▲ 7.5	▲ 5.0	▲ 11.2	▲ 27.5	▲ <b>16.6</b>
食料品	31	▲ 27.8	▲ 36.4	▲ 30.6	▲ 39.4	▲ 24.2	▲ 30.3	▲ 25.0	▲ 38.7	▲ <b>16.1</b>
繊維関連	36	▲ 44.4	▲ 62.2	▲ 32.4	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 5.4	▲ 5.9	0.0	▲ <b>11.1</b>
紙・印刷・出版	22	▲ 56.5	▲ 45.5	▲ 34.8	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 47.6	▲ 38.1	▲ <b>40.9</b>
機械金属	32	▲ 62.1	▲ 37.5	5.9	2.9	6.1	2.9	▲ 8.8	▲ 12.1	<b>6.3</b>
電気・精密機械	13	▲ 73.3	▲ 43.8	▲ 13.3	0.0	6.7	21.4	▲ 14.3	▲ 7.7	<b>7.7</b>
鉱業・窯業・土石	11	▲ 54.5	▲ 33.3	▲ 16.7	8.3	▲ 25.0	0.0	▲ 16.7	▲ 54.5	▲ <b>27.3</b>
輸送用機械器具	14	▲ 53.3	▲ 50.0	46.2	33.3	20.0	13.3	28.6	▲ 60.0	▲ <b>50.0</b>
その他	34	▲ 42.9	▲ 21.4	▲ 3.0	▲ 5.6	5.7	2.9	2.8	▲ 38.2	▲ <b>20.6</b>



## <参考>地区別

岡山、児島、津山、玉野、笠岡、井原、備前、高梁、総社、においてマイナス幅が縮小した。しかし、倉敷、玉島、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
岡山(129)	▲ 44.4	▲ 45.2	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 9.8	1.5	▲ 2.3	▲ 17.1	▲ 8.6
倉敷(62)	▲ 48.8	▲ 50.0	▲ 37.8	▲ 35.8	▲ 11.3	▲ 8.6	▲ 13.8	▲ 17.6	▲ 19.7
玉島(35)	▲ 42.4	▲ 52.9	▲ 26.5	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 32.4	▲ 32.4	▲ 24.2	▲ 25.7
児島(60)	▲ 38.3	▲ 48.3	▲ 33.3	▲ 31.7	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 30.0
津山(54)	▲ 38.2	▲ 47.2	▲ 40.7	▲ 23.6	▲ 23.6	▲ 20.0	▲ 32.1	▲ 46.3	▲ 33.3
玉野(34)	▲ 55.2	▲ 41.4	▲ 48.3	▲ 48.5	▲ 57.1	▲ 48.4	▲ 34.3	▲ 33.3	▲ 23.5
笠岡(40)	▲ 48.6	▲ 57.5	▲ 31.6	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 15.0	▲ 30.0	▲ 32.5	▲ 27.5
井原(30)	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 13.3	▲ 13.3	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 43.3
備前(30)	▲ 46.7	▲ 53.3	▲ 33.3	▲ 13.3	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 36.7	▲ 63.3	▲ 46.7
高梁(25)	▲ 73.1	▲ 44.0	▲ 50.0	▲ 31.8	▲ 31.6	▲ 34.6	▲ 38.9	▲ 41.7	▲ 32.0
総社(27)	▲ 70.0	▲ 53.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 43.3	▲ 13.8	▲ 21.4	▲ 55.6	▲ 44.4
新見(28)	▲ 46.4	▲ 41.9	▲ 33.3	▲ 21.4	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 28.0	▲ 33.3	▲ 35.7



## 2. 生産額・売上額

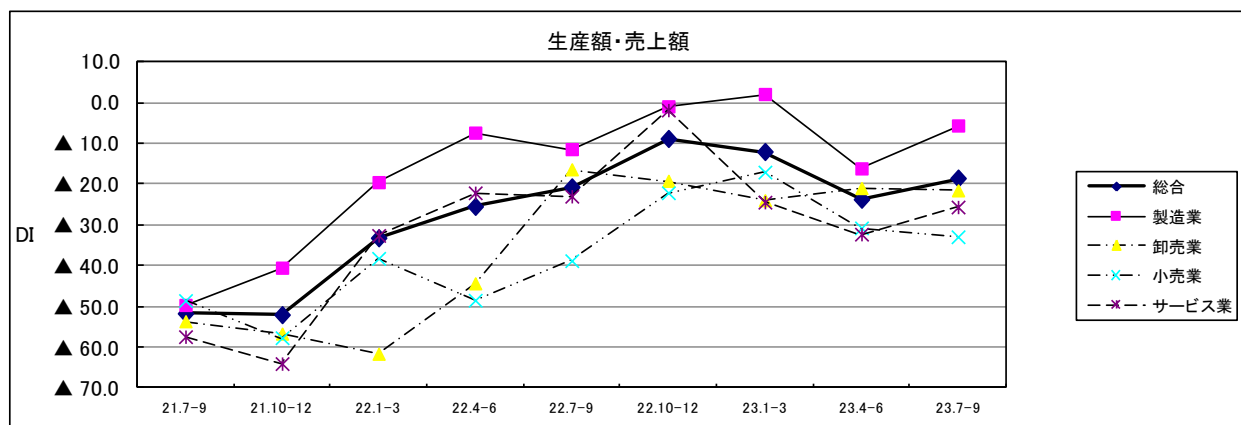
### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲18.6と4～6月期に比べ5.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲9.3（前回▲22.1）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

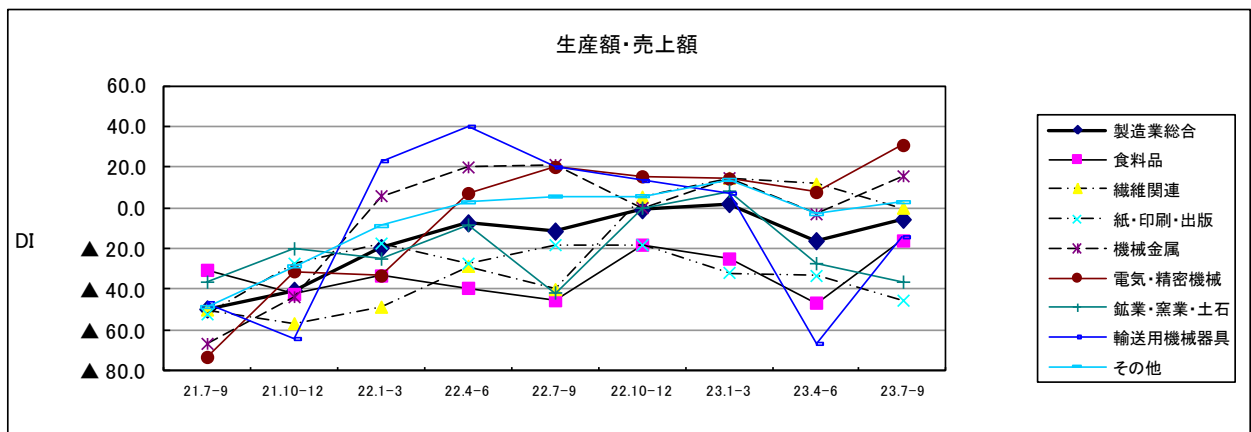
生産額・売上額	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲ 51.8	▲ 52.1	▲ 33.3	▲ 25.6	▲ 20.8	▲ 8.9	▲ 12.1	▲ 23.8	▲ 18.6
製造業	▲ 49.8	▲ 40.6	▲ 19.6	▲ 7.5	▲ 11.5	▲ 1.0	2.0	▲ 16.2	▲ 5.7
卸売業	▲ 53.8	▲ 56.8	▲ 61.7	▲ 44.4	▲ 16.5	▲ 19.3	▲ 24.1	▲ 21.1	▲ 21.6
小売業	▲ 48.7	▲ 57.8	▲ 38.3	▲ 48.6	▲ 38.9	▲ 22.2	▲ 17.1	▲ 30.8	▲ 33.0
サービス業	▲ 57.5	▲ 64.2	▲ 32.7	▲ 22.2	▲ 23.1	▲ 1.9	▲ 24.5	▲ 32.4	▲ 25.7



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械でプラス幅を拡大、機械金属、その他でマイナスからプラスへ転換、食料品、輸送用機械器具でマイナス幅を縮小させた。しかし、繊維関連ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
製造業総合	▲ 49.8	▲ 40.6	▲ 19.6	▲ 7.5	▲ 11.5	▲ 1.0	2.0	▲ 16.2	▲ 5.7
食料品	▲ 30.6	▲ 42.4	▲ 33.3	▲ 39.4	▲ 45.5	▲ 18.2	▲ 25.0	▲ 46.7	▲ 16.1
繊維関連	▲ 50.0	▲ 56.8	▲ 48.6	▲ 28.6	▲ 40.0	5.4	14.7	11.8	0.0
紙・印刷・出版	▲ 52.2	▲ 27.3	▲ 17.4	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 31.8	▲ 33.3	▲ 45.5
機械金属	▲ 66.7	▲ 43.8	5.9	20.0	21.2	0.0	14.7	▲ 3.0	15.6
電気・精密機械	▲ 73.3	▲ 31.3	▲ 33.3	7.1	20.0	15.4	14.3	7.7	30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 8.3	▲ 41.7	0.0	8.3	▲ 27.3	▲ 36.4
輸送用機械器具	▲ 46.7	▲ 64.3	23.1	40.0	20.0	13.3	7.1	▲ 66.7	▲ 14.3
その他	▲ 48.6	▲ 28.6	▲ 8.8	2.9	5.7	5.9	13.9	▲ 2.9	2.9



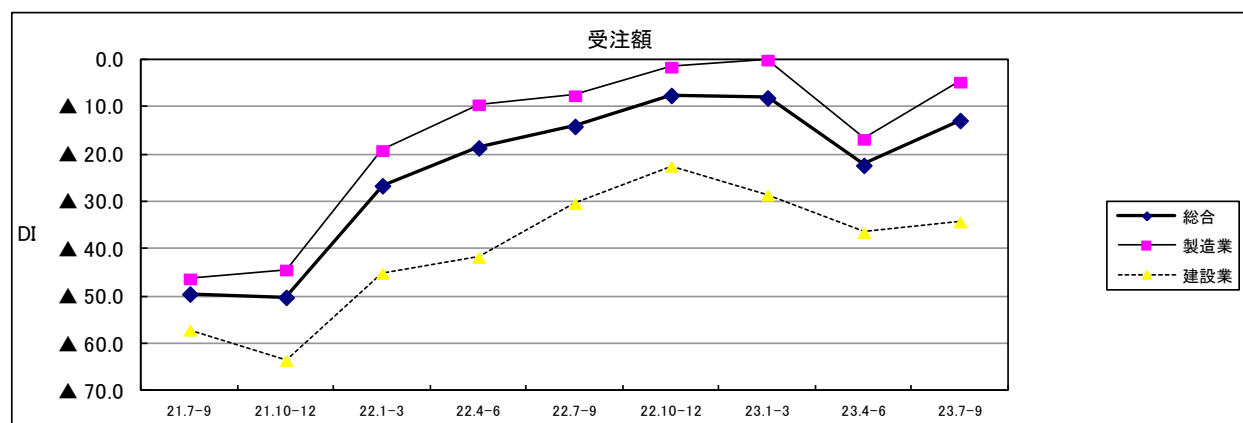
### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲12.8と4～6月期に比べ9.5ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が縮小した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲8.7（前回▲20.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

受注額	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲49.5	▲50.2	▲26.6	▲18.6	▲14.0	▲7.5	▲8.0	▲22.3	▲12.8
製造業	▲46.3	▲44.4	▲19.1	▲9.5	▲7.5	▲1.5	0.0	▲16.8	▲4.7
建設業	▲57.1	▲63.5	▲45.1	▲41.8	▲30.4	▲22.5	▲28.6	▲36.5	▲34.2

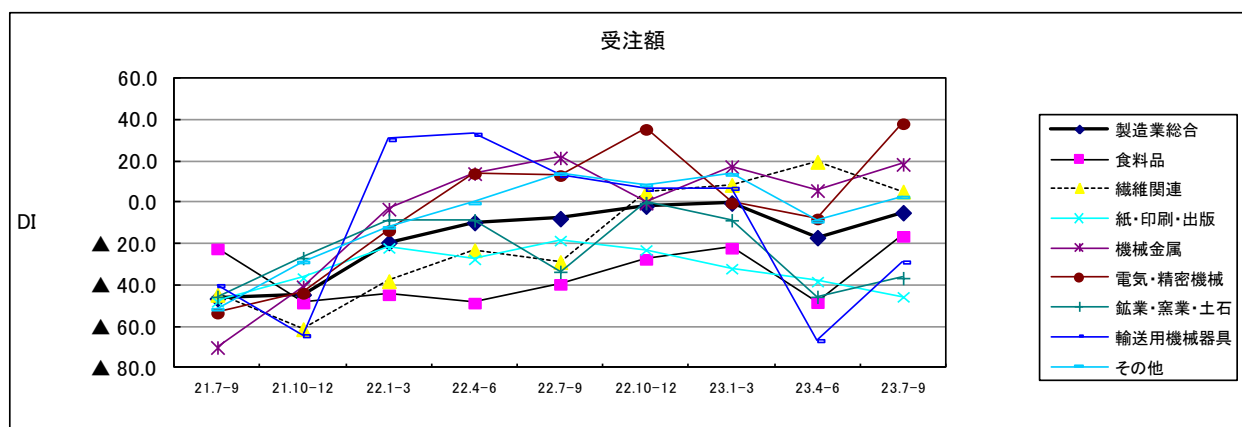




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、その他ではマイナスからプラスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小させた。しかし、繊維関連ではプラス幅を縮小、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

受注額	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
製造業総合	▲ 46.3	▲ 44.4	▲ 19.1	▲ 9.5	▲ 7.5	▲ 1.5	0.0	▲ 16.8	▲ 4.7
食料品	▲ 22.2	▲ 48.5	▲ 44.4	▲ 48.5	▲ 39.4	▲ 27.3	▲ 21.9	▲ 48.3	▲ 16.1
繊維関連	▲ 44.4	▲ 61.1	▲ 37.8	▲ 22.9	▲ 28.6	5.4	8.8	20.0	5.6
紙・印刷・出版	▲ 47.8	▲ 36.4	▲ 21.7	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 22.7	▲ 31.8	▲ 38.1	▲ 45.5
機械金属	▲ 70.0	▲ 40.6	▲ 2.9	14.3	21.9	0.0	17.6	6.1	18.8
電気・精密機械	▲ 53.3	▲ 43.8	▲ 13.3	14.3	13.3	35.7	0.0	▲ 7.7	38.5
鉱業・窯業・土石	▲ 45.5	▲ 26.7	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 33.3	0.0	▲ 8.3	▲ 45.5	▲ 36.4
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 64.3	30.8	33.3	13.3	6.7	7.1	▲ 66.7	▲ 28.6
その他	▲ 51.4	▲ 28.6	▲ 11.8	0.0	14.3	8.8	13.9	▲ 8.8	2.9



## 4. 原材料・商品仕入価格

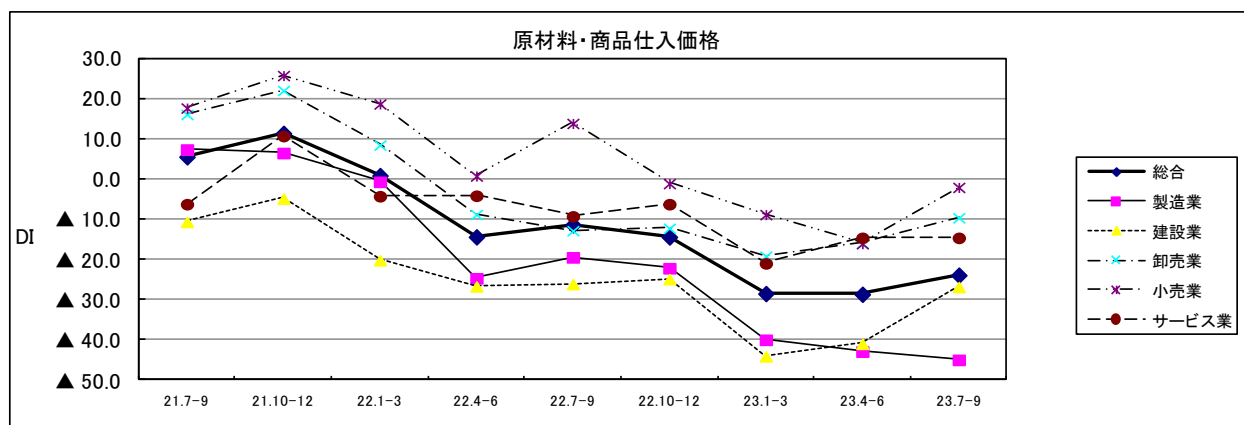
### (1) 全体

総合DI（下降－上昇）は▲23.7と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅を縮小、サービス業ではマイナスで横ばい、製造業でマイナス幅を拡大させた。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲17.8（前回▲24.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

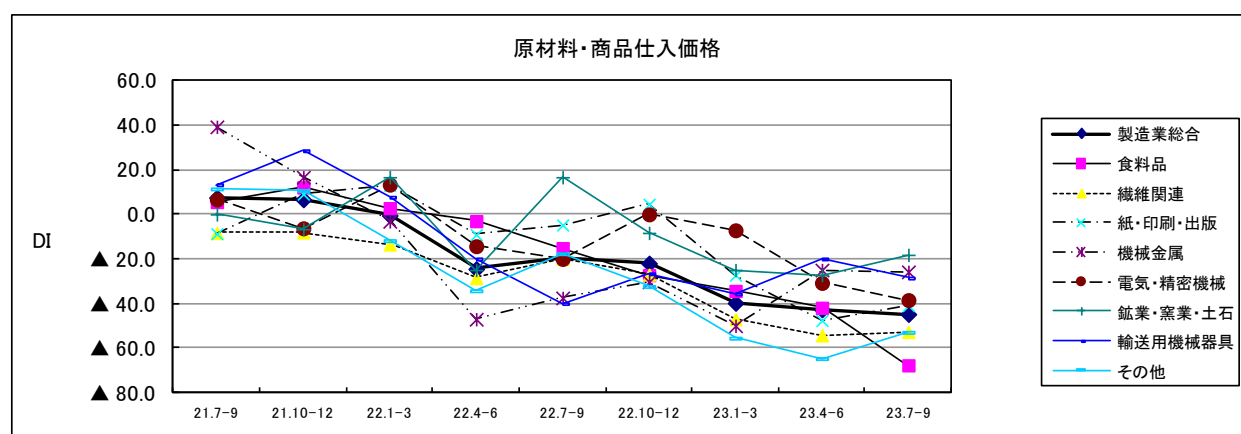
原材料・商品仕入価格	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	5.7	11.6	1.1	▲14.2	▲11.2	▲14.2	▲28.3	▲28.5	▲23.7
製造業	7.5	6.7	▲0.5	▲24.5	▲19.3	▲22.0	▲39.8	▲42.7	▲44.8
建設業	▲10.5	▲4.7	▲20.0	▲26.5	▲25.9	▲24.7	▲43.9	▲40.8	▲26.7
卸売業	16.3	22.2	8.6	▲8.6	▲12.7	▲12.0	▲19.0	▲15.8	▲9.5
小売業	17.9	25.9	18.9	0.9	14.0	▲0.9	▲8.7	▲15.9	▲1.9
サービス業	▲6.1	10.9	▲4.1	▲4.0	▲9.1	▲6.1	▲20.8	▲14.4	▲14.4



## (2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石、その他ではマイナス幅を縮小させた。しかし、食料品、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	7.5	6.7	▲ 0.5	▲ 24.5	▲ 19.3	▲ 22.0	▲ 39.8	▲ 42.7	▲ <b>44.8</b>
食料品	5.6	12.1	2.8	▲ 3.0	▲ 15.2	▲ 27.3	▲ 34.4	▲ 41.9	▲ <b>67.7</b>
繊維関連	▲ 8.3	▲ 8.1	▲ 13.5	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 27.0	▲ 47.1	▲ 54.3	▲ <b>52.8</b>
紙・印刷・出版	▲ 8.7	9.1	13.0	▲ 9.1	▲ 4.8	4.5	▲ 27.3	▲ 47.6	▲ <b>40.9</b>
機械金属	39.3	16.7	▲ 3.1	▲ 47.1	▲ 37.5	▲ 30.3	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ <b>25.8</b>
電気・精密機械	6.7	▲ 6.3	13.3	▲ 14.3	▲ 20.0	0.0	▲ 7.1	▲ 30.8	▲ <b>38.5</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 6.7	16.7	▲ 25.0	16.7	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 27.3	▲ <b>18.2</b>
輸送用機械器具	13.3	28.6	7.7	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 26.7	▲ 35.7	▲ 20.0	▲ <b>28.6</b>
その他	11.4	10.7	▲ 11.8	▲ 34.3	▲ 17.6	▲ 32.4	▲ 55.6	▲ 64.7	▲ <b>52.9</b>



## 5. 製品・商品販売価格

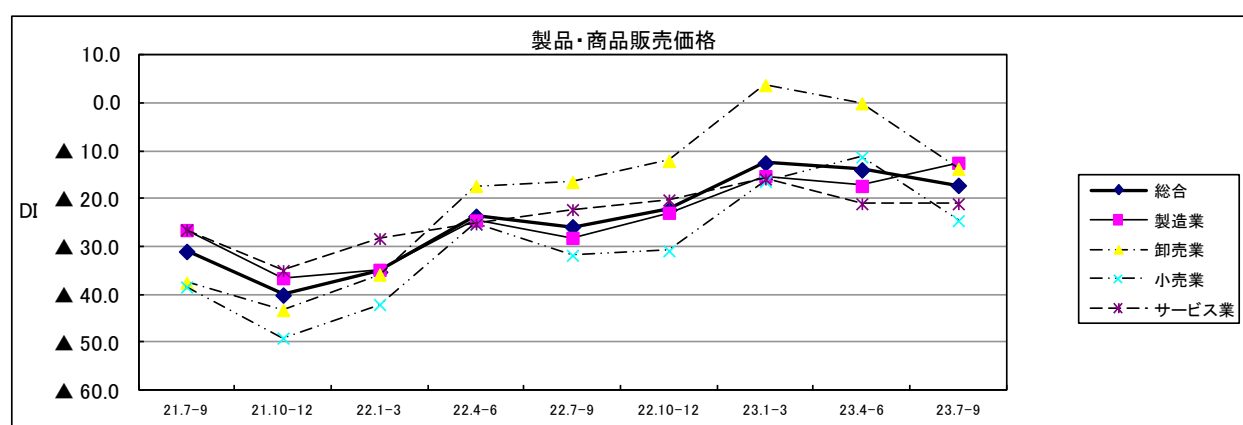
### (1) 全体

総合DI（上昇ー下降）は▲17.2と4～6月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業がマイナス幅を縮小、サービス業ではマイナスで横ばい。しかし、卸売業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、小売業ではマイナス幅を拡大させた。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲11.1（前回▲12.2）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

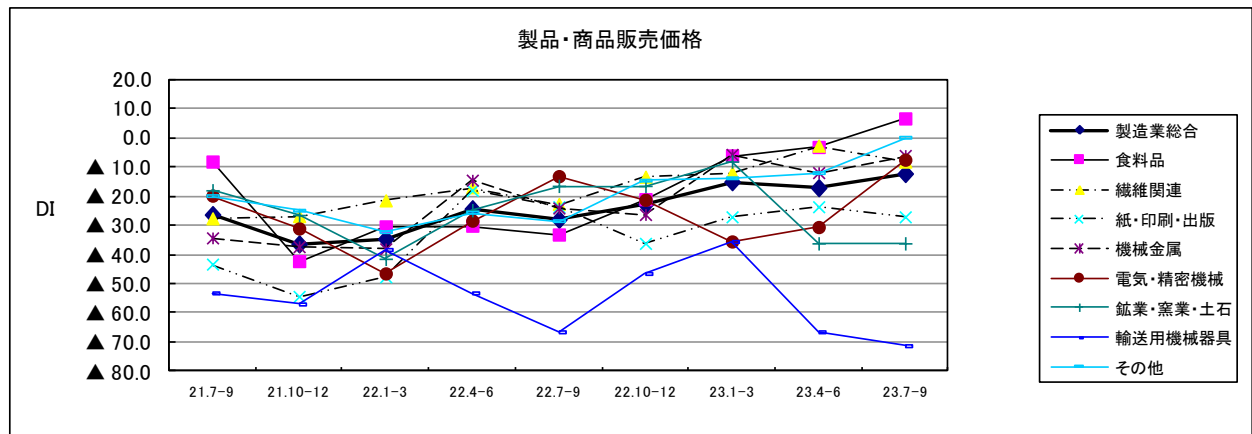
製品・商品販売価格	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲ 31.0	▲ 40.1	▲ 35.2	▲ 23.6	▲ 25.8	▲ 22.2	▲ 12.5	▲ 13.9	▲ 17.2
製造業	▲ 26.5	▲ 36.5	▲ 34.8	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 22.9	▲ 15.2	▲ 17.3	▲ 12.4
卸売業	▲ 37.5	▲ 43.2	▲ 35.8	▲ 17.3	▲ 16.5	▲ 12.0	3.8	0.0	▲ 13.7
小売業	▲ 38.4	▲ 49.1	▲ 42.1	▲ 25.2	▲ 31.8	▲ 30.8	▲ 16.3	▲ 11.2	▲ 24.5
サービス業	▲ 26.5	▲ 35.0	▲ 28.3	▲ 25.2	▲ 22.2	▲ 20.2	▲ 15.8	▲ 21.0	▲ 21.0



## (2) 製造業の内訳

食料品ではマイナスからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ、機械金属、電気・精密機械ではマイナス幅を縮小させた。鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいであった。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 26.5	▲ 36.5	▲ 34.8	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 22.9	▲ 15.2	▲ 17.3	▲ 12.4
食料品	▲ 8.3	▲ 42.4	▲ 30.6	▲ 30.3	▲ 33.3	▲ 21.2	▲ 6.3	▲ 3.3	6.5
繊維関連	▲ 27.8	▲ 27.0	▲ 21.6	▲ 17.1	▲ 22.9	▲ 13.5	▲ 12.1	▲ 2.9	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 43.5	▲ 54.5	▲ 47.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 23.8	▲ 27.3
機械金属	▲ 34.5	▲ 37.5	▲ 38.2	▲ 14.7	▲ 24.2	▲ 26.5	▲ 5.9	▲ 12.1	▲ 6.3
電気・精密機械	▲ 20.0	▲ 31.3	▲ 46.7	▲ 28.6	▲ 13.3	▲ 21.4	▲ 35.7	▲ 30.8	▲ 7.7
鉱業・窯業・土石	▲ 18.2	▲ 26.7	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 36.4	▲ 36.4
輸送用機械器具	▲ 53.3	▲ 57.1	▲ 38.5	▲ 53.3	▲ 66.7	▲ 46.7	▲ 35.7	▲ 66.7	▲ 71.4
その他	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 32.4	▲ 25.7	▲ 28.6	▲ 14.7	▲ 13.9	▲ 12.1	0.0



## 6. 製品在庫・商品在庫

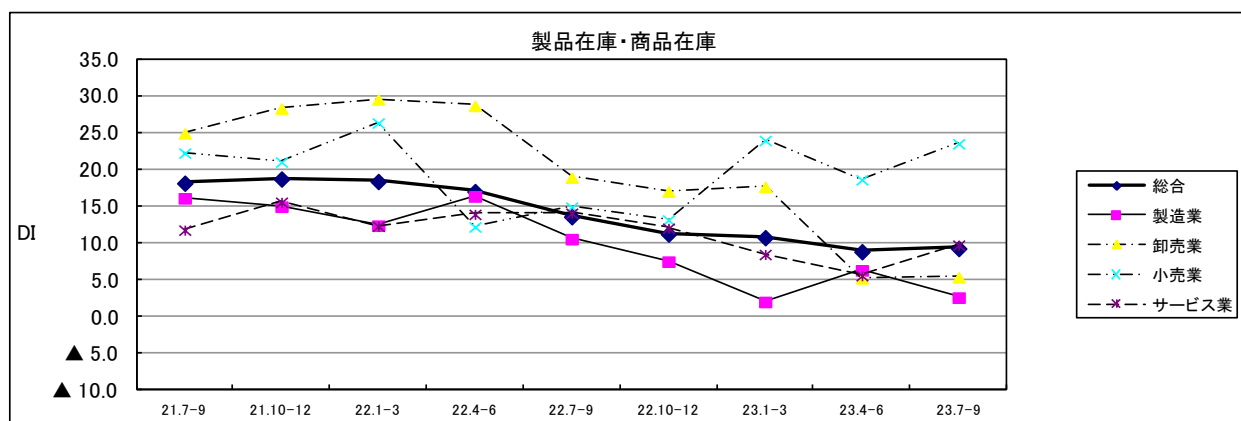
### (1) 全体

総合D I（減少－増加）は9. 3と4～6月期に比べ0. 4ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大したが、製造業でプラス幅が縮小した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合D Iは9. 5（前回10. 3）となり、プラス幅が縮小する見通し。

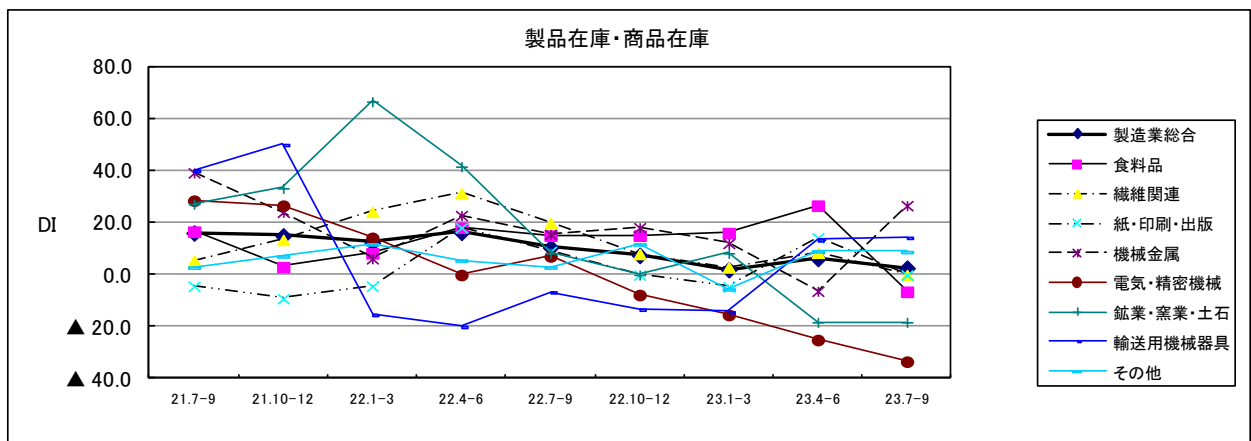
製品在庫・商品在庫	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	18.2	18.8	18.4	17.1	13.7	11.3	10.8	8.9	<b>9.3</b>
製造業	16.2	15.0	12.4	16.4	10.6	7.5	2.1	6.3	<b>2.6</b>
卸売業	25.0	28.4	29.6	28.8	19.0	17.1	17.7	5.3	<b>5.4</b>
小売業	22.3	21.1	26.4	12.3	15.0	13.2	24.0	18.7	<b>23.6</b>
サービス業	11.8	15.6	12.4	14.0	14.1	12.1	8.5	5.6	<b>9.8</b>



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラス幅を拡大、機械金属ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石はマイナスで横ばいであった。しかし、その他ではプラス幅を縮小、繊維関連、紙・印刷・出版ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	16.2	15.0	12.4	16.4	10.6	7.5	2.1	6.3	<b>2.6</b>
食料品	16.7	3.0	8.3	18.2	15.2	15.2	16.1	26.7	<b>▲ 6.5</b>
繊維関連	5.6	13.5	24.3	31.4	20.0	8.1	2.9	8.6	<b>0.0</b>
紙・印刷・出版	<b>▲ 4.3</b>	<b>▲ 9.1</b>	<b>▲ 4.3</b>	18.2	9.1	0.0	<b>▲ 4.5</b>	14.3	<b>0.0</b>
機械金属	39.3	24.1	6.3	22.9	15.6	18.2	12.1	<b>▲ 6.3</b>	<b>26.7</b>
電気・精密機械	28.6	26.7	14.3	0.0	7.1	<b>▲ 7.7</b>	<b>▲ 15.4</b>	<b>▲ 25.0</b>	<b>▲ 33.3</b>
鉱業・窯業・土石	27.3	33.3	66.7	41.7	8.3	0.0	8.3	<b>▲ 18.2</b>	<b>▲ 18.2</b>
輸送用機械器具	40.0	50.0	<b>▲ 15.4</b>	<b>▲ 20.0</b>	<b>▲ 6.7</b>	<b>▲ 13.3</b>	<b>▲ 14.3</b>	13.3	<b>14.3</b>
その他	2.9	7.1	11.8	5.6	2.9	11.8	<b>▲ 5.6</b>	9.1	<b>8.8</b>



## 7. 資金繰り

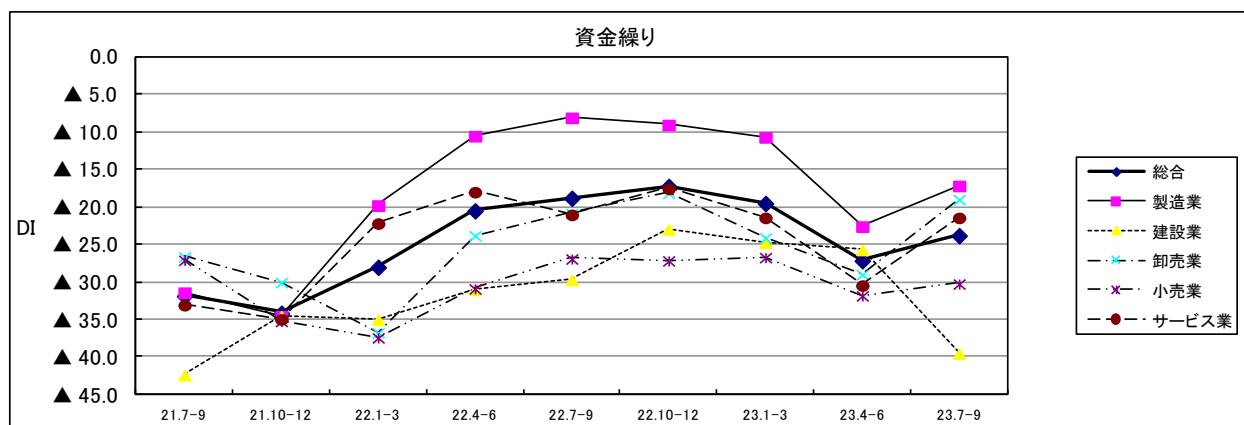
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲23.7と4～6月期に比べ3.4ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲23.7（前回▲27.1）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲ 31.8	▲ 34.1	▲ 28.0	▲ 20.4	▲ 18.7	▲ 17.2	▲ 19.4	▲ 27.1	▲ 23.7
製造業	▲ 31.3	▲ 34.5	▲ 19.7	▲ 10.4	▲ 8.0	▲ 9.0	▲ 10.6	▲ 22.5	▲ 17.1
建設業	▲ 42.4	▲ 34.5	▲ 34.9	▲ 31.0	▲ 29.6	▲ 22.9	▲ 24.7	▲ 25.6	▲ 39.5
卸売業	▲ 26.6	▲ 30.0	▲ 36.7	▲ 23.8	▲ 20.8	▲ 18.1	▲ 24.1	▲ 28.9	▲ 18.9
小売業	▲ 27.0	▲ 35.2	▲ 37.4	▲ 30.8	▲ 26.9	▲ 27.1	▲ 26.7	▲ 31.8	▲ 30.2
サービス業	▲ 33.0	▲ 34.9	▲ 22.1	▲ 17.9	▲ 21.0	▲ 17.5	▲ 21.4	▲ 30.4	▲ 21.4

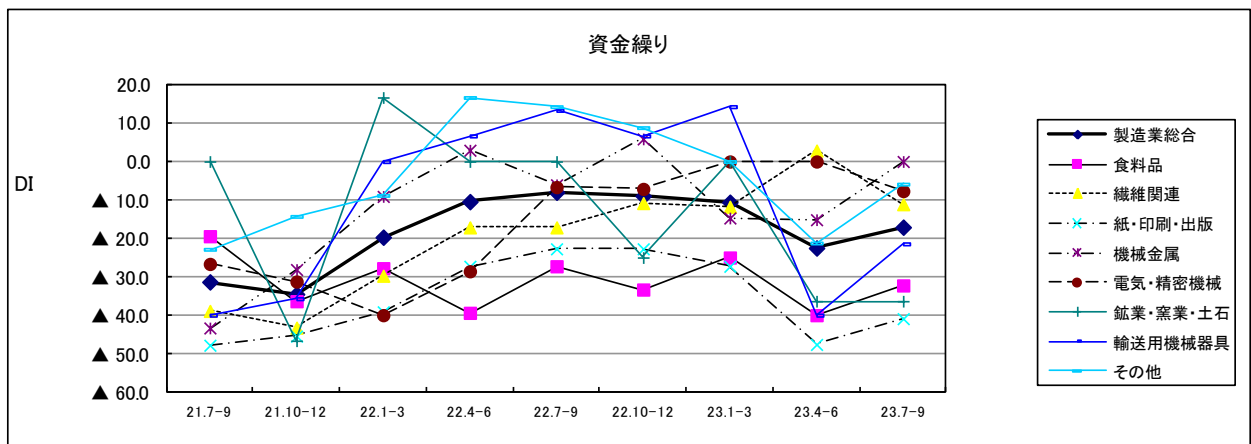




## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。鉱業・窯業・土石はマイナスで横ばい。しかし、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

資金繰り	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
製造業総合	▲ 31.3	▲ 34.5	▲ 19.7	▲ 10.4	▲ 8.0	▲ 9.0	▲ 10.6	▲ 22.5	▲ 17.1
食料品	▲ 19.4	▲ 36.4	▲ 27.8	▲ 39.4	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 32.3
繊維関連	▲ 38.9	▲ 43.2	▲ 29.7	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 10.8	▲ 11.8	2.9	▲ 11.1
紙・印刷・出版	▲ 47.8	▲ 45.5	▲ 39.1	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 47.6	▲ 40.9
機械金属	▲ 43.3	▲ 28.1	▲ 9.1	2.9	▲ 6.1	5.9	▲ 14.7	▲ 15.2	0.0
電気・精密機械	▲ 26.7	▲ 31.3	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 6.7	▲ 7.1	0.0	0.0	▲ 7.7
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 46.7	16.7	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 36.4	▲ 36.4
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 35.7	0.0	6.7	13.3	6.7	14.3	▲ 40.0	▲ 21.4
その他	▲ 22.9	▲ 14.3	▲ 8.8	16.7	14.3	8.8	0.0	▲ 21.2	▲ 5.9



## 8. 採算（収益）

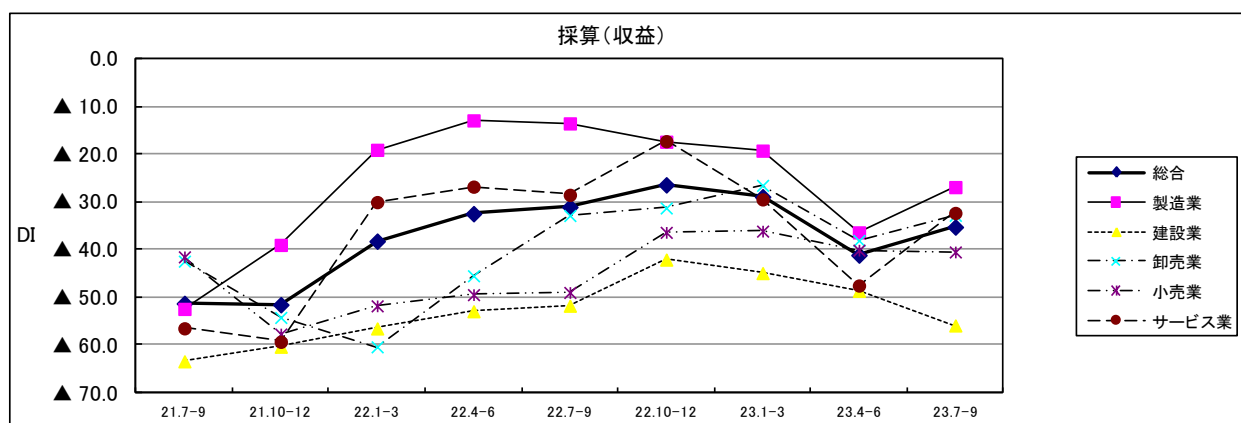
### (1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲35.3と4～6月期に比べ5.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲28.1（前回▲33.5）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

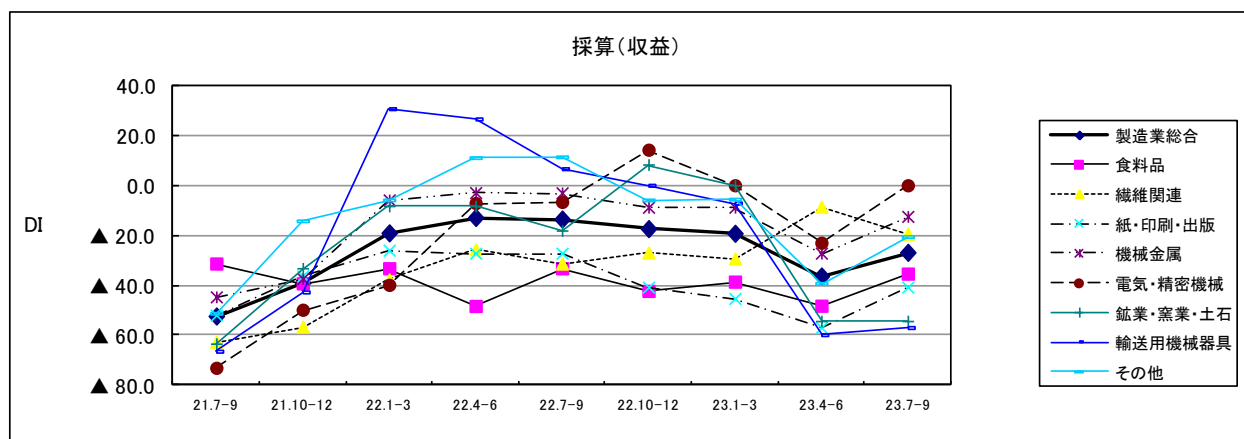
採算(収益)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲ 51.4	▲ 51.6	▲ 38.3	▲ 32.5	▲ 31.1	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 41.2	▲ 35.3
製造業	▲ 52.5	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 19.3	▲ 36.5	▲ 26.9
建設業	▲ 63.5	▲ 60.5	▲ 56.6	▲ 53.0	▲ 51.9	▲ 42.2	▲ 45.0	▲ 48.7	▲ 56.0
卸売業	▲ 42.5	▲ 54.3	▲ 60.5	▲ 45.6	▲ 32.9	▲ 31.3	▲ 26.6	▲ 38.2	▲ 32.9
小売業	▲ 41.6	▲ 57.8	▲ 51.9	▲ 49.5	▲ 49.1	▲ 36.4	▲ 36.2	▲ 40.2	▲ 40.6
サービス業	▲ 56.6	▲ 59.4	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 28.6	▲ 17.3	▲ 29.5	▲ 47.6	▲ 32.4



## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他でマイナス幅が縮小した。鉱業・窯業・土石はマイナスで横ばい。しかし、繊維関連業はマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
製造業総合	▲ 52.5	▲ 39.1	▲ 19.1	▲ 12.9	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 19.3	▲ 36.5	▲ 26.9
食料品	▲ 31.4	▲ 39.4	▲ 33.3	▲ 48.5	▲ 33.3	▲ 42.4	▲ 38.7	▲ 48.4	▲ 35.5
繊維関連	▲ 62.9	▲ 56.8	▲ 37.8	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 27.0	▲ 29.4	▲ 8.6	▲ 19.4
紙・印刷・出版	▲ 52.2	▲ 36.4	▲ 26.1	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 40.9	▲ 45.5	▲ 57.1	▲ 40.9
機械金属	▲ 44.8	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 8.8	▲ 8.8	▲ 27.3	▲ 12.5
電気・精密機械	▲ 73.3	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 7.1	▲ 6.7	14.3	0.0	▲ 23.1	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 63.6	▲ 33.3	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 18.2	8.3	0.0	▲ 54.5	▲ 54.5
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 42.9	30.8	26.7	6.7	0.0	▲ 7.1	▲ 60.0	▲ 57.1
その他	▲ 51.4	▲ 14.3	▲ 5.9	11.1	11.4	▲ 5.9	▲ 5.6	▲ 39.4	▲ 20.6



## 9. 従業員数（常用）

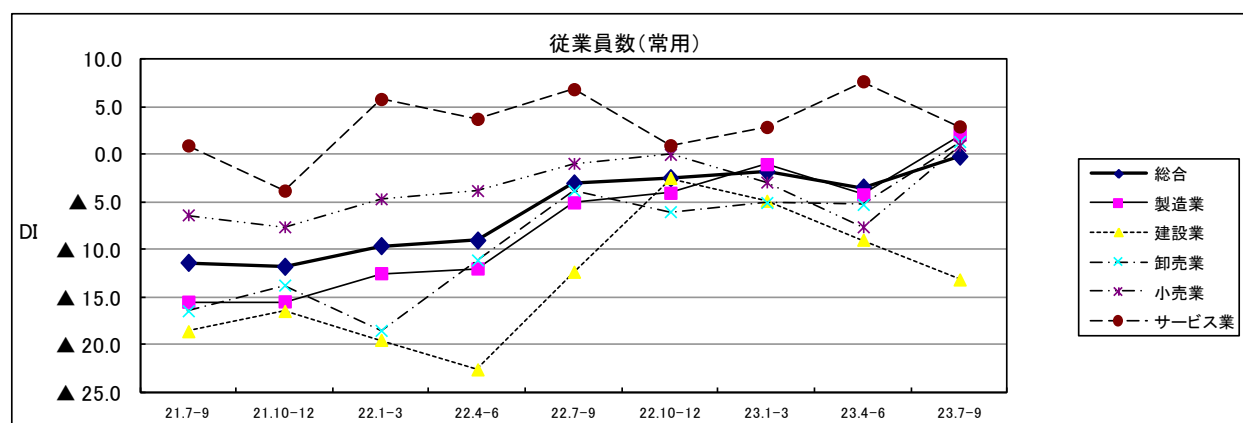
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は▲0.2と4～6月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナスからプラスへ転換したが、サービス業ではプラス幅が縮小、建設業ではマイナス幅が拡大した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは0.2（前回▲5.7）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

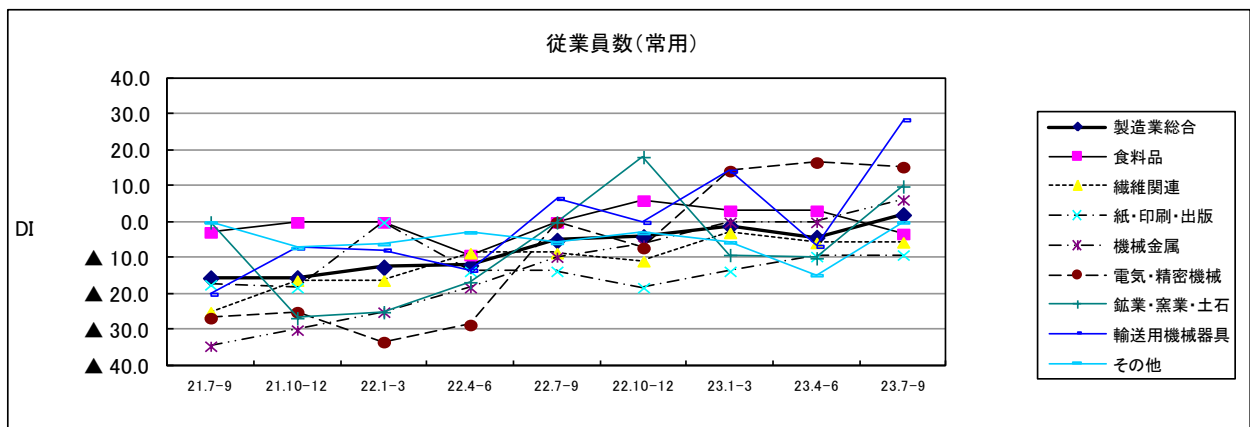
従業員数(常用)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲11.4	▲11.8	▲9.6	▲9.0	▲3.0	▲2.5	▲1.8	▲3.4	▲0.2
製造業	▲15.5	▲15.5	▲12.5	▲12.0	▲5.1	▲4.0	▲1.0	▲4.2	2.1
建設業	▲18.6	▲16.5	▲19.5	▲22.6	▲12.3	▲2.5	▲4.9	▲9.0	▲13.2
卸売業	▲16.5	▲13.8	▲18.5	▲11.1	▲3.8	▲6.0	▲5.1	▲5.3	1.4
小売業	▲6.4	▲7.6	▲4.7	▲3.8	▲0.9	0.0	▲2.9	▲7.6	1.0
サービス業	0.9	▲3.8	5.8	3.7	6.9	1.0	2.9	7.7	2.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具でマイナスからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅を縮小させた。しかし、電気・精密機械ではプラス幅を縮小、食料品でプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(常用)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 15.5	▲ 15.5	▲ 12.5	▲ 12.0	▲ 5.1	▲ 4.0	▲ 1.0	▲ 4.2	<b>2.1</b>
食料品	▲ 2.8	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0	6.1	3.2	3.2	▲ <b>3.2</b>
繊維関連	▲ 25.0	▲ 16.2	▲ 16.2	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 10.8	▲ 2.9	▲ 5.7	▲ <b>5.6</b>
紙・印刷・出版	▲ 17.4	▲ 18.2	0.0	▲ 13.6	▲ 13.6	▲ 18.2	▲ 13.6	▲ 9.5	▲ <b>9.1</b>
機械金属	▲ 34.5	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	0.0	<b>6.3</b>
電気・精密機械	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 28.6	0.0	▲ 7.1	14.3	16.7	<b>15.4</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	18.2	▲ 9.1	▲ 10.0	<b>10.0</b>
輸送用機械器具	▲ 20.0	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 13.3	6.7	0.0	14.3	▲ 6.7	<b>28.6</b>
その他	0.0	▲ 7.1	▲ 6.1	▲ 2.8	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 5.6	▲ 14.7	<b>0.0</b>



## 10. 従業員数（臨時）

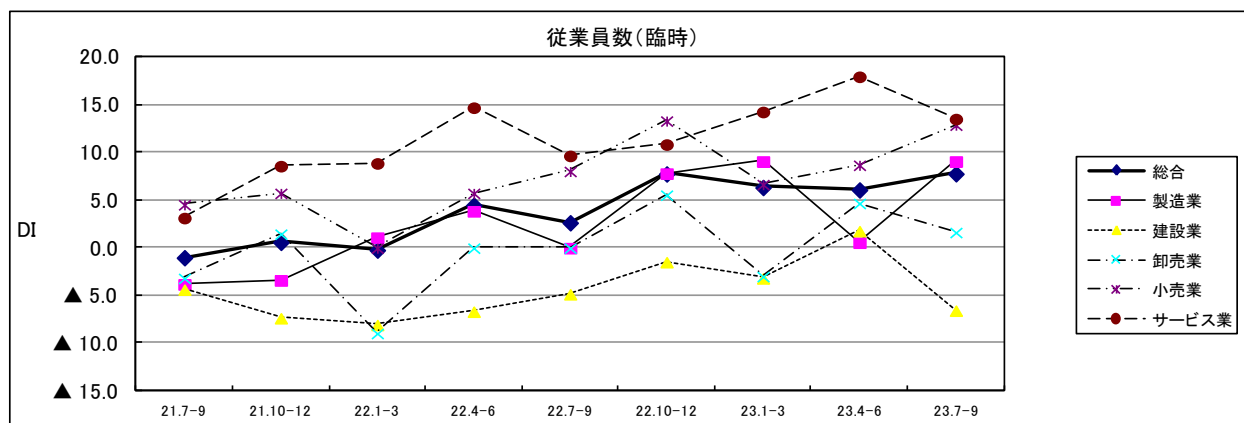
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は7.8と4～6月期に比べ1.7ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

平成23年10～12月期の先行き見通し総合DIは5.4（前回3.0）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
総合	▲ 1.0	0.6	▲ 0.2	4.5	2.7	7.8	6.4	6.1	<b>7.8</b>
製造業	▲ 3.8	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	7.8	9.1	0.6	<b>9.1</b>
建設業	▲ 4.3	▲ 7.4	▲ 8.1	▲ 6.7	▲ 4.8	▲ 1.5	▲ 3.2	1.8	▲ <b>6.6</b>
卸売業	▲ 3.2	1.5	▲ 9.0	0.0	0.0	5.6	▲ 3.0	4.7	<b>1.6</b>
小売業	4.5	5.7	0.0	5.7	8.0	13.3	6.7	8.7	<b>12.9</b>
サービス業	3.2	8.6	8.9	14.7	9.7	10.9	14.3	18.0	<b>13.5</b>



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品、機械金属ではマイナスからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換し、電気・精密機械ではプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、繊維関連ではプラス幅が縮小し、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

従業員数(臨時)	21.7-9	21.10-12	22.1-3	22.4-6	22.7-9	22.10-12	23.1-3	23.4-6	23.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 3.8	▲ 3.4	1.1	3.9	0.0	7.8	9.1	0.6	<b>9.1</b>
食料品	0.0	0.0	14.3	9.4	6.3	12.5	10.3	▲ 17.9	<b>13.3</b>
繊維関連	▲ 2.9	0.0	11.8	16.1	9.4	20.6	16.7	27.3	<b>18.2</b>
紙・印刷・出版	▲ 15.8	▲ 5.3	0.0	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ <b>16.7</b>
機械金属	▲ 21.4	▲ 18.5	▲ 21.4	▲ 9.7	▲ 11.1	▲ 3.6	3.4	▲ 3.4	<b>3.3</b>
電気・精密機械	8.3	▲ 6.7	▲ 28.6	▲ 8.3	14.3	7.1	42.9	25.0	<b>25.0</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	7.7	0.0	9.1	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	▲ 6.7	0.0	7.7	6.7	13.3	0.0	14.3	0.0	<b>35.7</b>
その他	9.7	0.0	7.1	3.3	▲ 6.7	9.7	0.0	▲ 12.9	<b>0.0</b>

